

810.1 新

●自醒めよ日本の勞働者 鐵は朝に輝をよみ
運美の國鐵より漸し 夕に星をいだきて
●自醒めよ日本の勞働者 鐵の家庭に響くまで
已に鐵廠努力せよ 人の爲にまつてなる
●自醒めよ日本の勞働者 運美の國鐵より漸し
鐵の鐵より漸し 運美の國鐵より漸し
●自醒めよ日本の勞働者 鐵の鐵より漸し
運美の國鐵より漸し 運美の國鐵より漸し

出金傳票

指定科目 大正 年 月 日

金額	摘要	摘要	摘要	摘要

第	號	職 業	本 籍
第	號	職 業	本 籍
第	號	職 業	本 籍
第	號	職 業	本 籍

勞働者運動歌 (日本海軍の旗)

世界改造の潮
逆卷く巴里より
勞働階級の
代表者は歸り來ぬ

獨逸の軍國主義を
打破る戦ひに
打強の勞働者
一致してこの勝利

普通選挙の制度
それなら布き得ざる
日本の政治家は
文明國の名に慚ぢよ

誰か國家の二字に
少數の利を計る
正義はわれらの名
平等はその主張

社會公共の爲めに
一身を粉に砕く
勞働生活の
神聖を仰ぎ見よ

民本政治の光
眩き大勢に
我等を指導する
第一人はここにあり

いざや奮はむ今ぞ
いざや一ふるはんいまそ
國際の大事業
人を得時を得て

せいかい！かいぞのりしほ
さかま！くはりより！
らうきうかいきゆうの
だいへりしやはかりきぬ

かつり！せんきよのせーいご
それすらしきにざる！
にほんのせいちかは
ふんぬいこのなには一ぢよ

たれか！このかひに！
せうさいのりをはかる！
せいぎいはわれらの名
べうきうはそーのしゆちより！

しやかい！こうきよのた！ぬ
いつし！んをこにくだく！
らうきうせいこわつの
しんせをあしをき！み！よ！

みんなせんせいおのひ！かり
まはゆ！きたいたいに！
われら！を！した！する
だい！ち！ん！は！こ！に！あり！

いざや！ふるはんいまそ
こくさいのたいげり！
ひと！を！時！を得て
むかふとこゝろて！きは！なし！

鈴木會長歸朝歓迎進行進歌

(高田岡崎町を用ふ)

註 代、舟が、八幡本會堂を指す
國際の大事業に對しむ國際階級の進取向上に及ばず
主眼は、海外に在る、人の生活、神は、現在に

いざや！ふるはんいまそ
こくさいのたいげり！
ひと！を！時！を得て
むかふとこゝろて！きは！なし！